

4月15日(火)

つきぐみの生活～おひるごはん編～



さあ、今日もホールが
みんなで昼食を
撮る場所
『おなかま
しょくどう』



になる時間です。
この看板が出たら開店の合図。

「同釜飯食」→同じ釜で炊いたご飯を食べる
→だから『おなかま しょくどう』なのです。

3歳児クラス、つきぐみでの生活が始まって約2週間。
こどもたちは新たな生活の中で、新しく自分をつくりなおしていきます。
ちょっと立ち止まったり、ちょっと「逆戻り」したり。新しい自分を作るということは
どこかで今までの自分をこわさないといけない。
誰もが新しい自分になる葛藤と喜びを繰り返しながら
自らの発達の主人公になりゆけるように。
保育園でこどもたちに関わる私たちおとなは
こどもたちの揺れ動く思いを受け止め、支える手立てを丁寧に考えていきます。



【食具】

使用するお皿やお茶碗も
乳児クラスで使用していた
物より大きくなりました。
た。

おかず皿は、へりの立ち上
がりが緩やかに。
手首を動かして(ひねる)
スプーンを使うことを
毎日の食事の中で
少しずつ体得していきま
す。

【楽しく落ち着いた 雰囲気であべよう】

なかまや
おとなと一緒に
会話を楽しみながらの食事。
「おさかなは、ごはんといっしょにたべると
おいしいよ」
「ほんとだ！ごはんもっとたべたい」
何気ない会話から、自分の行動を調整する
ことにも繋がっています。

